

北条鹿島に幸せの鐘設置

恋人の聖地サテライト認定を記念

松山市の北条鹿島が「恋人の聖地サテライト」に認定されたことを記念するモニュメントが、鹿島の山頂展望台に設置された。「幸せの鐘」があり、鳴らすため訪れるカップルも多くなりそうだ。

標高約110mの山頂にある展

望台に設置されたモニュメントは、70㊦四方の台座に据えられ、高さは約160㊦。ステンレス製でサテライトを示す銀色のプレートが埋め込まれた。シカのペアや波を表現したイラストも描かれ、ハートマーク型にくり抜かれて、鐘がつり下げられている。

展望台からは名所の夫婦岩なども望め、すんだ鐘の音が瀬戸内に響くとムードも上々。山頂まで歩いて20分程だが、登山が難しい人のため、鹿島周遊船「花へんろ」の船内にも同じプレートを設置している。

北条鹿島は、恋人の聖地プロジェクト（地域活性化支援センター主催、観光庁後援）で昨年10月「聖地」に選ばれた「松山城二之丸史跡庭園」のサテライトになり、今月認定。市ではこれを受け、モニュメントなどの設置を進めていた。



鹿島の山頂展望台に設置された恋人の聖地サテライトのモニュメント＝松山市